

UCAIDとの連携による次世代ネットワークの開発促進を目的とする団体。
相互接続により、リサーチと教育分野でのアプリケーション開発などを促す

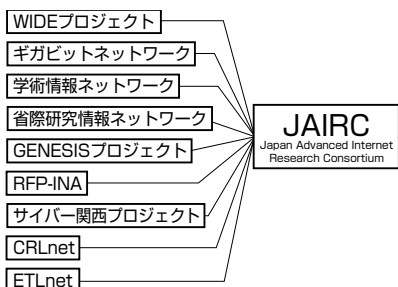


図1 JAIRCの構成

問い合わせ先

JAIRC

aoyama@mlab.t.u-tokyo.ac.jp

03-5841-6655

03-5804-3552（東京大学大学院

工学系研究科 青山友紀）

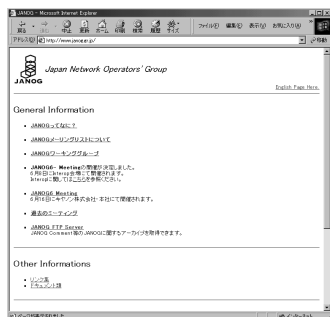
■組織概要

(1) 設立の趣旨 日本の9つのネットワークが連携して、米国のInternet2とのネットワーキングによるCollaborationを行い、それによって次世代ネットワーク技術、それにより提供するアプリケーションの実証的研究開発や運用技術の開発を促進させる。(2) 性格 当面、Internet2のように大学単位で参加するコンソーシアムではなく、ボランティアとして参加する非営利団体とする。Internet2との連携を促進するため、Internet2を推進する団体であるUCAID（University Consortium of Advanced Internet Development）とJAIRCが覚え書きに署

名した。(3) 覚え書きの概要 ①最先端リサーチと教育用アプリケーション開発、商用前段階の実験とネットワーク運用のため、UCAIDとネットワークの適切な相互接続を行う。②各参加ネットワークの間での、技術運用と共通基準の構築を共同で行う。③リサーチと教育分野でのアプリケーション開発のために相互の協力体制を促進する。④この協力開発から生まれた技術の移転を奨励する。⑤先端ネットワークの相互接続と次世代インターネット技術、高度なアプリケーションのグローバルな普及のため、関係各国の政府機関省庁、その他の団体との協力をはかる。(4) 活動案（今後の検討課題）両者のネットワークを接続した実証実験と評価。

（青山友紀 JAIRC事務局）

インターネットの技術的事項およびオペレーションに関する事項を議論、検討、紹介することを目的としたグループ。メーリングリストでの議論がメイン



<http://www.janog.gr.jp>

問い合わせ先

JANOG

secretariat@janog.gr.jp

■組織概要

日本ネットワーク・オペレーターズ・グループ（JANOG：The Japan Network Operators' Group）はインターネットの運用技術者による任意団体で、インターネットサービスプロバイダーの技術者を中心に1997年7月に設立された。JANOGの活動は、メーリングリストでの議論と、年2回のペースで開催されているミーティングが中心であり、参加は自由である。これまでに、スパム対策、ネットワーク障害情報、BGPプロトコルに関する新しい動向、国内IXの情報、大規模サーバーの運用ノウハウなどが議論された。活動内容は以下のとおり。

(1) JANOGメーリングリスト JANOGメーリングリストは、運用技術者間での議論や情報交換の場として活用されている。メーリングリストへの参加方法については、JANOGホームページを参照いただきたい。(2) JANOGミーティング JANOGミーティングと題した集まりを年に約2回開催している。これまでにJANOG1からJANOG5まで5回のミーティングが開催された。JANOG6は2000年6月16日にキヤノン株式会社本社にて開催される予定である。ミーティングはボランティアの運用で行われており、参加料は無料である。(3) JANOGホームページ 過去のミーティングのプレゼンテーション資料や、技術関連のリンク、およびメーリングリストへの参加方法などがまとめられている。

（石黒邦宏 株式会社デジタル・マジック・ラボ）



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp